

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第2回守谷市保健福祉審議会地域包括ケアシステム分科会		
開 催 日 時	令和4年11月7日（月） 開会：14時00分 閉会：15時05分		
開 催 場 所	守谷市役所 議会棟3階 第3委員会室		
所管課	健幸福祉部 健幸長寿課、介護福祉課		
出席者	委 員	田中分科会長、萩原委員、吉田委員、田上委員、清水委員 計5名	
	そ の 他	株式会社名豊 渡邊氏	
	事 務 局	健幸長寿課 小林次長兼課長、市村補佐、山崎係長、安藤係長 介護福祉課 樋口課長、鈴木課長補佐 計6名	

審 議 経 過

(1) 第9期守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業策定スケジュールについて

第9期計画策定に向けた各種調査や日程等について報告した。

質問及び意見

- ・ 「介護サービス事業者調査票」の中の離職理由を問う設問にお金に関した選択肢があった方が良いと思う。
→ 「収入が少ない」という理由で対応しているが、内容については精査を進めていく。
- ・ 「介護サービス事業者調査票」はいつからお願いして事業所はどれくらいあるのか。
→ 年内に36事業所に発送予定。各事業所ではなく1法人に1通で、代表の方にご意見をいただく予定である。

(2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について説明。国から指定された必須項目とオプション項目は第8期と同様。市独自項目として「使用しているアプリ」や「新型コロナウイルスに関する項目」等を追加した。

質問及び意見

- ・ 設問の仕方をもう少し工夫すると良いのではないかと参考までに前回の回収率がどれくらいか伺いたい。
→ 必須項目とオプション項目は全国の統一的な表記となっているため、修正は出来かねる。前回の回収率は約67%。今回約16,000人が対象となっている。

(3) 守谷市ボランティアポイント制度について

ボランティアポイント制度について資料に基づいて説明をした。

質問及び意見

- ・ アンケートの法人の回答率が低いことについて
→ 回答しやすい丁寧な形をとり、回答率をあげられるよう対応していく。
- ・ 活動に応じたボランティアであれば登録者が増えるのでは。また、ある程度施設側の要望に応じて対応しないと過剰になることもあると思う。
→ 活動を拡大させていくため対象者と受ける事業所とのマッチング機能はとても重要と考えており、仕組みを立ち上げてそれぞれに後方支援を推進していく。
- ・ ポイント付与対象者の市民向けの講座はあるが、受ける事業所向けの講座もあると良いと思う。
→ 事業所向けの講座も開催予定である。事業者とボランティア、両者ともコロナの感染防止を念頭におきながら安全を保てるような形で徐々に展開を考えていきたい。

